

令和元年度 生涯教育研修会実施内容一覧

期 日	時 間	No.	科 目 (演題は全て仮題)	内 容
6月22日 (土)	10:30~ 12:00	①	看取りの栄養ケア 愛知厚生連稲沢厚生病院 栄養・調理管理課長 森 茂雄 氏	穏やかな最期を支える栄養ケアとは。その方にとって最善の栄養ケアとはなにか？ガンや老衰といった高齢者の看取りに関わる場面で、栄養士に出来る具体的な介入の仕方について実践に基づき栄養ケアのお話しです。
	13:00~ 14:30	②	体によい食品なんてない！ 北里大学 食品機能安全学研究室 教授 有原 圭三 氏	マスコミによる食・栄養情報に翻弄されてしまう方への対応に悩むことはありませんか？実際にマスコミの取材を受け、その歪曲された報道に困ったこともあるという有原先生のエビデンスに基づいたご講演をお楽しみに。
	14:40~ 16:10	③	栄養部門の運営 人事・労務管理 ～ 仕事に活かすアンガーマネジメント～ 日本アンガーマネジメント協会 ファシリテーター 柏崎 隆子 氏	「アンガーマネジメント」とはその名の通り怒りの感情と上手に付き合う方法。職場や家庭等人間関係に必ず付いて回る「怒り」に飲み込まれず誰も傷つけない適切なコミュニケーション技術について実例を通して学びます。
7月27日 (土)	10:30~ 12:00	④	糖尿病 弘前大学大学院医学研究科 内分泌代謝内科学科 講師 村上 宏氏	脂質代謝異常を伴う2型糖尿病についてのご研究等されている村上先生のご講演はとてわかりやすいと評判です。今回は糖尿病のみならず脂質代謝異常との関連について、最新の情報についてもご講演予定です。
	13:00~ 14:30	⑤	小児の発育・発達 東洋大学 非常勤講師 管理栄養士 太田 百合子 氏	昨年度実施したアンケート結果を受けて実施する研修会です。乳幼児の食生活からの発育・発達を主なテーマとし、離乳食の事など、実践に役立つ内容もご紹介させていただきます。
	14:40~ 16:10	⑥	衛生管理 (株)栄研取締役 品質保証室室長 伊藤 恒保 氏	(公社)日本食品衛生協会でHACCP指導者養成研修を修了(HACCP普及指導員)しており、手洗いマイスターや(一社)青森県食品衛生協会(食品衛生指導員)としても活躍しています。施設における衛生管理の基本についてご講演いただく予定です。
8月25日 (日)	10:30~ 12:00	⑦	小児の食物アレルギーについて 青森県立中央病院 小児科部長 池田 保彦 氏	食物アレルギーの診断や治療方法は、近年大きく変化しており、妊娠中や授乳中の母親の食物除去や離乳食の開始時期を遅らせることは、食物アレルギーの発症予防のためには推奨されないというガイドラインに示されています。今回は、食物アレルギーの最新情報を解説していただきます。
	13:00~ 14:30	⑧	生活習慣病に対する運動 キシヤメディカルフィットネス 健康運動指導士 植村 望 氏	「栄養・運動・休養」は健康の3本柱と言われていています。そのような運動を健康運動指導士の目線から実技も含めて研修会を実施します。「メディカルフィットネス」は一般の方、生活習慣予防、介護予防、医療、アスリートと幅広い人に有効なフィットネスです。今回は生活習慣病に対する運動に着目して実施して頂きます。 当日は実技も含まれますので動きやすい服装でご参加ください。
	14:40~ 16:10			
9月28日 (土)	10:30~ 12:00	⑨	歯の健康と食育 国立モンゴル医科・科学大学 歯学部 客員教授 岡崎 好秀 氏	「子どもをいかに泣かずに治療できるか」と日々実践に精を出され、講演も全国でされております。歯や口の不思議について深く掘り下げていただきながらも、分かりやすく、身近に展開されてくださいます。子どもから高齢者まで歯や口が大切であることを、先生独自の切り口で御教授していただきます。
	13:00 ~14: 30	⑩	「食事摂取基準2020」根拠に基づいた栄養管理 「日本人の食事摂取基準」策定検討会委員 新潟医療福祉大学健康栄養学科 教授 齋藤 トシ子 氏	2020年4月から5年間使用される「日本人の食事摂取基準2020年版」について、日ごろの栄養士活動に活かせるようにエネルギーや栄養素の策定方針や変更点などを解説していただきます。
	14:40~ 16:10	⑪	健康あおもり21(第2次)の中間評価からみた 現状と今後の取り組み 青森県がん・生活習慣病対策課 職員	栄養士会は公益社団法人として食を通した県民の健康づくりの一翼を担っています。野菜や食塩摂取量など79指標を設定した県健康増進計画「健康あおもり(第2次)」の中間評価と今後の対策を解説していただきます。
10月19日 (土)	10:30~ 12:00	⑫	栄養素の消化と吸収(代謝) 弘前大学大学院 保健学研究科 教授 丹藤 雄介 氏	学生時代に戻って勉強したい分野で大人気な「栄養素の消化吸収、代謝」。消化管ホルモンや脂質・糖質代謝、確認したいことはないですか？ 臨床を交えた具体例を使った分かりやすさで定評の丹藤先生が、今年度も皆さんの疑問に答えてくれます。
	13:00~ 14:30	⑬	コーチングを活かした栄養指導 ～高血圧・高血糖への個別対応を目指して～	コーチングの他に、炭水化物に着目した栄養指導についてもお話しいただく予定です。栄養指導が上手いかわからない、効果や結果がでないのはなぜ？と悶々としている方、コーチングに興味がある方、新たなスキルを得たい方、是非ご参加を。
	14:40~ 16:10		オフィス Crecer 管理栄養士 松岡 幸代 氏	
11月16日 (土)	10:30~ 12:00	⑭	スポーツ栄養マネジメントの理解と活用 鶴田町役場 管理栄養士・公認スポーツ栄養士 太田 茂子 氏	現在活躍中の公認スポーツ栄養士の立場から、実際のマネジメントについてやアスリートの栄養管理の実際等をお話ししていただきます。
	13:00~ 14:30	⑮	ライフステージと栄養関連法規 青森県立保健大学 准教授 大野 智子 氏	ライフステージや妊娠、成長・発達、加齢に伴う人体の構造や機能の変化や栄養状態の特徴を理解することは必須です。またそれに伴う関連法規を理解することで、日常業務に反映しやすくなると思います。
	14:40~ 16:10	⑯	地域連携 地域ケアPEACH厚木 代表 江頭 文江 氏	在宅訪問管理栄養士のトップランナーとしてキャリア20年の江頭先生によるご講演では、栄養士だからこそできる地域での食支援について、身近な地域で今自分に何が出来るのか、考えるきっかけとなるはずです。

※ 講義は90分で1単位、演習は180分で1単位です。

※ 生涯教育研修会受講においてキャリアノートの準備が必要です。日本栄養士会HPからダウンロードし印刷または、日本栄養士会で作成したものを購入することができます。キャリアノートをお持ちでない方は、受講当日の購入となります。受付に申し出てください。(価格1,000円)

※ 原則として、会場等の都合上、受講料は全額前納としキャンセル及び当日申込みの受講はできません。